

ミニトマト編



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

病害虫注意報 2017年3月作成

コナジラミ類・ハモグリバエ類 特集

天窓開閉の多くなる2月後半からコナジラミ類が増加します。また、同時にハモグリバ工類の 発生も増えてきますので、発生初期を見逃さず、しっかり防除をしましょう!

今月のおすすめ 防除ローテーション

コナシ゛ラミ類 アサ゛ミウマ類 アフ゛ラムシ類

トマト・マメハモグリバエ ミカンキイロアザミウマ トマトサビダニ

オオタハ゛コカ゛ ハスモンヨトウ

モスピラン顆粒水溶剤 2,000倍 前日/3回 ルチ1日

カスケード乳剤 2,000~4,000倍 前日/2回 ハチ2日 ※カンキイロアザミウマ・トマトハモグリバエは2,000倍 ※トマトサビダニ・ハスモンヨトウは4,000倍



コナシ゛ラミ類 アブラムシ類

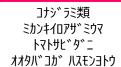
チェス顆粒水和剤 5,000倍 前日/3回 バ1日

コナシ゛ラミ類 トマトサヒ゛タ゛ニ ミカンキイロアサ゛ミウマ ハスモンヨトウ ハモク゛リハ゛エ類 オオタハ゛コカ゛

アニキ乳剤 1,000~2,000倍 前日/3回 ハチ1日 ※トマトサビダニ、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、オオタバコガは2,000倍

コナシ゛ラミ類 ハモグリバエ類 トマトサビダニ

コロマイト乳剤 1,500倍 前日/2回 バチ1日



マッチ乳剤 2,000~3,000倍 前日/2回 パ1日 ※ミカンキイロアサッミウマ、トマトサヒッタッドニ、コナシッドラミ類は2,000倍 パスモンヨトウは3,000倍



肥料登録:

生第83188号

年内に疫病が発生した圃場では、温度が20℃以上になるこの時期 また発病する可能性があります!下記の薬剤で防除しましょう!

	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
予防	ライメイフロアブル	2,000~4,000倍	前日	4回
予防	レーバスフロアブル	2,000倍	前日	3回
予防・治療	ジャストフィットフロアブル ※総使用回数に注意!	5,000倍	前日	3回
予防・治療	ホライズンドライフロアブル ※総使用回数に注意!	1,500~2,500倍 (葉かび病は2,500倍)	前日	3回

★優れた浸透性を持つカルシウムの葉面散布剤



萎れや葉焼け対策にも! 500~1,000倍 葉面散布

以下のものとは混用できません!

ストロビルリン系(アミスター)、無機銅剤(コサイド3000など) ホルモン剤、液肥類 おすすめ資材 ・薬剤

殺虫・殺菌・殺ダニ!気門封鎖剤!

フーモン

適用病害虫:

アブラムシ類・ルダニ類・コナジラミ類・うどんこ別 倍率/時期:1000倍/収穫前日/回数制限無し

- ★ 1,000倍の高希釈倍率で野菜類に使用可能
- ★ 有効成分が すばやく害虫を包囲し、 気門封鎖で窒息死させます。

